

まちの話題



11月4日(日)

環境にも人にもやさしいエコカーを寄贈していただきました

トヨタ車体精工株式会社より、超小型電気自動車コムス2台が寄贈され、いきいき広場にて開催された「わくわくフェスティバル」にて寄贈式が行われました。この寄贈式では、トヨタ車体精工株式会社の大河内信雄社長が、「電気自動車を通して行政サービスの向上、環境や人にやさしいまちづくり活動へ役立てていただきたい。」とあいさつされました。寄贈されたコムスは、子育て支援や障がい者支援など、福祉事業に活用させていただきます。

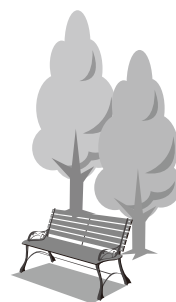


11月11日(日)

大山緑地に小鳥の住処を

すみか

緑豊かな大山緑地で自然とふれあい、環境意識を高めてもらうために、高浜まちづくり協議会わがまちグループが企画した手作り巣箱の設置。地域に住む皆さんが家族で作った温もりあふれる巣箱が、緑地内の木々へと取り付けられました。来年の春には、巣箱を気に入った小鳥たちが、穴から顔をのぞかせてくれるかもしれません。高浜まち協では今後、野鳥観察会なども行う予定です。



11月11日(日)

二酸化炭素をおいしく削減

二酸化炭素を広葉樹の5倍吸収するといわれる環境に優しい植物、ローゼル。NPOたかはま水明会は、フレンド公園(向山町)で栽培し、その実をジュースやジャムなどに加工して、まだあまり知られていないローゼルの魅力を広めています。

この日は地域の子どもたちも参加し、細かく刻んだローゼルのガクにすりりんごや砂糖を加えて土鍋いっぱいジャムを作りました。自分で作ったジャムは、空の下で食べるとより格別。甘酸っぱい味を、親子一緒に堪能しました。



▲ローゼルの木

